

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	狭山丘陵いきものふれあいの里センター
指定管理者	公益財団法人トロのふるさと基金
評価対象年度	令和3年度
施設所管課	みどり自然課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	<ul style="list-style-type: none"> ■指定管理者の過失による事故発生件数 0件 ■個人情報の流出が確認された件数 0件 ■不適切な利用許可、取り消し 該当なし
	法令等の遵守	A	<ul style="list-style-type: none"> ■法令等を遵守している。 ■法定点検業務も適正に行っている。 ■個人情報保護も適正に行っている。 ■その他、規定を整備し県への報告も適時適切に行っている。
	平等利用の確保	A	<ul style="list-style-type: none"> ■条例に定める利用日、利用時間は厳守されている。 ■利用許可も基準に従い、適切に行われている。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	<ul style="list-style-type: none"> ■講座・イベントの実施:103回 ■申込み率:121% ■環境教育活動の支援 21回 1,699名 ■館内展示の定期的な更新 ■センターエリアの植生調査 ■日常的な園路巡回 ■ボランティアコーディネート 新型コロナウイルス感染防止対策を最優先としながら、概ね計画どおり実施した。
	利用状況	B	<ul style="list-style-type: none"> ■入館者20,992名 前年比152.4%だったものの、新型コロナウイルス対策によるイベント中止等の影響を受け、目標値を下回った。
	利用者等へのPR	A	<ul style="list-style-type: none"> ■ホームページの更新回数:208回 ■ホームページ以外での広報:61回 ・FM茶笛にてイベントや自然情報を月1回担当。
	適切な管理の履行	A	<ul style="list-style-type: none"> ■協定書や事業計画に沿った管理を行っている。 ■業務の履行(清掃・警備など)など適正に行っている。 ■学校対応やイベントにあわせ柔軟な人員配置を行っている。
	財産の適切な管理	A	<ul style="list-style-type: none"> ■建物や設備の点検など適切に行っている。 ■その他の県有財産(備品等)も適切に管理されている。
	県内中小企業者、 環境、障害者雇用等 への配慮	A	<ul style="list-style-type: none"> ■イベント物品を県障害者雇用優良事業所で購入している。 ■施設屋上の緑地の管理推進と雨水利用に取り組んでいる。 ■廃棄物の発生抑制と再利用に取り組んでいる。 ■環境負荷の低減に配慮した物品等を調達するよう努めている。 ■日常清掃を社会福祉法人に委託している。
利用者サービス の向上	サービス内容の向上	A	<ul style="list-style-type: none"> ■散策マップの更新 全管理地を網羅 ■指導標の盤面改修 40枚 ■解説看板の更新 3枚 ■地点番号版の作成 134枚 ■インターン生(埼玉大学、東京農業大学、麻布大学)の受入れ ■地域図書館との共催イベント実施 ■学校や公民館などへの出前講座の実施 ■カシノナガキクイムシの薬品注入調査 ■園地整備 ・スポット草刈り、柵修繕、ナラ枯木へ袋掛け など
	利用者の満足度	A	<ul style="list-style-type: none"> ■館内アンケート等の結果、利用者の満足が得られている。 ・施設利用満足度:100%(良い+やや良い)
総合評価		A	<ul style="list-style-type: none"> ■コロナ感染拡大防止対策を図りながら事業を実施

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止対策を最優先したうえで、里山の生き物をテーマにした様々なイベントや展示を実施した。 ・教育機関への協力などにより、人材育成事業に取り組んだ。 ・所沢市役所のロビーや飯能市で生き物の展示をするなど、新たな取り組みを行った。 ・センターエリアや各管理地では、ボランティア等の協力を得て、園路や林内の整備を実施した。
	次年度に向けて 改善が望まれる点	今年度と同様に、イベント・講座の内容の充実、人材育成事業等の利用の働きかけを行うこと。 また、引き続き感染防止対策を徹底すること。